



第3回校内研究会

平成29年10月26日(木)

■研究テーマ「対話」と「協同の学び」を軸にした学校づくり

<本日のねらい>

①「生徒に考えさせる, 気付かせる」ために, 教師の役割 (聴く, つなぐ, もどす) のあり方を探る。

②授業の工夫改善に努める。

- ・教師の言葉を減らす。声のトーンを下げ授業のテンションを落とす。
- ・教室を活性化させる課題の設定。
- ・実物を持ち込む。
- ・適切な作業を取り入れる。
- ・視聴覚機器 (テレビ) 等の活用。 など

●平成28年度の課題●

- ・教師がしゃべりすぎている。もっと言葉を減らすことが必要。
- ・講義形式の授業に終始せず, 生徒同士の話し合いを増やすこと。
- ・課題の与え方、グループ学習の生かし方, など、学びの質を変えていく。
- ・タブレット、電子教科書などの活用
- ・ユニバーサルデザインを意識する

<授業を見るポイント>特定のグループに着目して観察してください。

- ① 生徒がどう言葉をつなぎ合い、どこで学んでいたか、いなかったか
- ② 教師はどのような働きかけ・工夫をしたか

■日 程

- ① 8 : 35 ~ 9 : 25
- ② 9 : 35 ~ 10 : 25
- ③ 10 : 35 ~ 11 : 25
- ④ 11 : 35 ~ 12 : 25
- ⑤ 13 : 05 ~ 13 : 55

※授業のデザイン (3年所属)
 ※ヒット授業案 (1年所属)

公開授業 (3年所属教師全員)

校時	学 級	教 科	授業者	単 元 名	場 所
3	3-3	数学	青木 勉	相似条件の利用	3-3教室
1	3-5	技術	坂野 篤史	エネルギー変換 はんだづけ	金工室
2	3-1	理科	米平 有里	物体の持つエネルギーと高さや質量の関係	第1理科室
2	3-3, 4	保健体育	鈴木 久嗣 小原 逸平	長距離走(持久走) 12分間クーパー走に取り組もう	グラウンド
2	7組	数学	山口 真里奈	正負の数	7組教室
3	3-1	社会	石原 真也	政治参加と選挙	3-1教室
5	7組	社会	栗田 久美子	古代日本の歴史人物	7組教室
4	3-3	理科	石川 章人	物体の持つエネルギーと高さや質量の関係	第1理科室
5	3-1	英語	瀬津 美穂	Unit5-2 Living with Robots	3-1教室
5	3-2	美術	廣瀬 一行	イラストポートレート	美術室

14:00~ 帰りの会 (全学年), 下校, 部活動なし

14:20~ 6校時 **3-2 教科:国語 授業者:石田 絵美 場所:視聴覚室**
単元名:「説得力のある文章を書こう」

15:10 6校時終了, 下校

15:25~ 全体研修会 (於: 視聴覚室)

- ・ 学校長挨拶 5分 15:25~15:30
- ・ 公開授業研究協議 40分 15:30~16:10
- ・ 指導講話 40分 16:10~16:50

学びの共同体スーパーバイザー 講師・上野眞先生

・ 謝辞・挨拶